

東日本大震災に際して

東日本大震災・原発事故に際して被災された方々にお見舞い申し上げます。政治経済学・経済史学会は、他学会等と連携しながら被災者の救援と被災地の復興に向けて可能な支援を全力で行っていく所存です。

社会科学を専攻する研究者集団として本学会がこのたびの震災にどのように取り組むかについては今後周到かつ迅速に検討を進めて参ります。さしあたり急務と思われるのは震災の過程でなされた政策決定の検証とそれを可能にする文書資料の保全です。原子力エネルギーへの過信がもたらした人災ともいうべき原発事故についての社会科学的な分析と政策提言も急がれます。都市再建や農村・農業復興にむけて本学会の研究蓄積を展開することも必要となるでしょう。震災救援のなかで芽生えているあたらしい動向を理論と歴史のなかに位置づける作業にも取り組みます。

本学会は、「総合性・現代性・批判性」という学会の特色を存分に生かしながら、このたびの震災・原発事故に向き合い、微力ながら学会としての責務を全うして参ります。

2011年4月9日

政治経済学・経済史学会理事委員総会

会員のみなさまへ（事務連絡）

会員のみなさま、とりわけ被災地の会員各位におかれましては以下の点にご留意いただきたく、よろしくご協力をお願いいたします。

（1）安否等情報確認のお願い

東日本大震災の被災地に名簿住所をお持ちの会員の方は別添の様式で事務局まで情報をお寄せ下さい。ご本人でなくとも、情報をお持ちの方がいらっしゃいましたらよろしくご協力下さい。

（2）被災地大学院生の年会費について

被災地（さしあたり岩手・福島・宮城三県）に名簿住所をお持ちの大学院生会員については、申し出により 2010/11 年度の会費（または 2011/12 年度の会

費)を免除いたします。申請される方は別添の様式を事務局までご提出下さい。
また上記被災地以外でも震災にともなう被災等の事情がある方は事務局までご
相談下さい。なお申請がない場合は免除対象となりませんのでご注意下さい。

以上よろしくご協力をお願いいたします。またお気づきの点、ご意見等ござ
いましたら細大にかかわらず事務局までご連絡下さい。

政治経済学・経済史学会事務局

●ご芳名

●2011年4月1日のご所属

●名簿上の住所

〒

.....
電話：

メール：

※いずれかにチェックを入れて下さい

上記住所にいまも居住している。

下記住所に転居した。↓以下にご記入下さい。

下記住所に暫定的に避難している。↓以下にご記入下さい。

〒

.....
.....
●会誌等の郵送先

※いずれかにチェックを入れて下さい

上記居住先にこれまで通り郵送してほしい。

上記転居先・避難先に郵送してほしい。

下記に転送してほしい。↓以下にご記入下さい。

〒

.....
.....
●大学院生会員の方

※いずれかにチェックを入れて下さい

被災したので2011年度会費の免除を申請する。

会費免除は申請しない。

所属変更にともない一般会員に移行する。

以上